

平成 28 年 (2016 年) 5 月 27 日
 健康福祉部障がい者支援課在宅支援係
 (課長) 岸田 守 (担当) 川村 徳弘
 電 話 : 026-235-7104 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2388
 F A X : 026-234-2369
 E-mail : shogai-shien@pref.nagano.lg.jp

第 3 回部局長会議におけるミニ手話講座

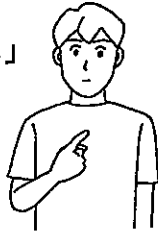


1 前回 (H28. 4. 22) のおさらい

- ・「自己紹介」について

「私は、長野県〇〇部長の、(名前)〇〇と申します。」

「私は」



〈私①〉

人差し指で胸を指さす。

「長」



〈長い①〉

つまんだ両手 2 指の先をつけ左右に離し、

「野」



〈ノ〉

指文字〈ノ〉を表す。

「県」



〈県〉

指文字〈ケ〉と指文字〈ン〉を示す。

〇〇「部」

(部局長が入る)



〈フ〉

親指と人差し指を立てた右手で「フ」の字を示し、右へ引く。

「長(の)」



〈長①〉

親指を立てた右手を上にあげる。

「(名前は)」



〈名前①〉

左手のひらに右親指を当てる。

〇〇「と申します」

(個人の名前が入る)



〈言う①〉

右人差し指を口元からやや長めに前に出す。

2 今回 (H28. 5. 27) の内容

- ・「業務で活用できる手話」について

⇒第 3 回手話テキストへ

3 次回以降の予定

月	手話学習の内容	備考
6 月	数字の表現方法	手話に関する豆知識を紹介
7 月	曜日の表現方法	〃

4 その他

手話テキストは、JSN (情報ステーション長野) に掲載してあります。

また、県ホームページに動画版手話テキストを掲載しましたので活用してください。

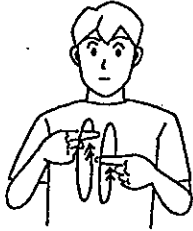
平成28年（2016年）5月27日
第3回 ミニ手話講座

手話テキスト

業務で活用できる手話

手話

筆談



〈手話〉

両手の人差し指を向かい合わせ、糸を巻くように回転させる。



〈書く①〉

左手のひらに右手の親指と人差し指で縦に書くようにする。



〈交換①〉

手のひらを上に向けた両手を前後に置き、同時に前後を入れ替える。

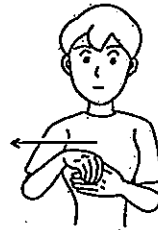
何？ (どうしましたか?)

案内します



〈何〉

右人差し指を左右に振る。



〈案内〉

左手指を右手でつかみ、手を引くようにして右へ動かす。

わかる / わからない

そうです / 違います



〈知る①〉

右手のひらを胸に当て、下におろす。



〈知らない〉

右手のひらで右脇を払いあげる。



〈同じ②〉

両手を前後に置いて親指と人差し指を閉じたり開いたりする。



〈違う①〉

親指と人差し指を出し、同時に手首をねじるように動かす。

良い (です)

悪い (です)

(グッド)

(～してもよい※許可)



〈良い〉

右こぶしを鼻から前に出す。



〈かまわない〉

右小指をあごに繰り返して当てる。



〈悪い①〉

人差指を鼻をこするようにして振りおろす。

少々お待ちください

あいづち

(なるほど)



〈少し〉

親指と人差指を合わせ、
少しはじく。



〈待つ〉

右手指の背側をあごに当てる。



〈頼む①〉

頭を下げて右手で拝むようにする。

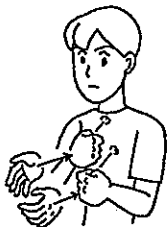


〈なるほど〉

右親指をあごに当て、右人差指を回す。

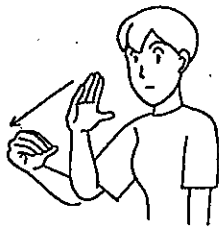
気を付けてお帰りください

(へえ～)



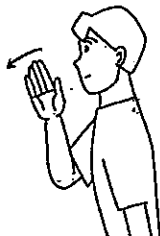
〈注意〉

軽く開いた両手を上下に置き、体に引きつけて揺る。



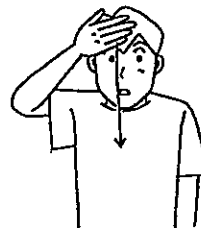
〈揺る〉

親指と4指を開いた右手を前に出しながら閉じる。



〈頼む①〉

頭を下げて右手で拝むようにする。



〈初耳〉

右手のひらを手前に向け、顔の前から下にさっとおろす。